

中原工房がスタートする技術講座 UDEMAE

ものづくり工房「中原工房」は2015年春から木工を主としたワークショップを開催してます。中でも、お子さまを対象としたワークショップは人気が高く、参加したお子さまはもちろん、保護者の方々にもとても好評をいただいています。

その背景には「自ら創造できる人になって欲しい」「技術を持てる人材に育てて欲しい」という保護者の方々の思いがあり「成長過程で、ものづくり体験をさせたい」という強いご要望があることを実感しました。

木に触れ、木に親しみながら技術を学ぶことで、木に対する理解を深める場所を目指します。



～UDEMAEのポイント～

【各カリキュラムは4か月単位】 初めての方でも気軽にスタートできます。お子さまの課外活動やご家庭のご予定に合わせて受講できます。

【道具の使い方～デザインまで】 カリキュラムはSTEP 1～3に分けられ、実技を中心にデザインまで学ぶことができます。3D加工も出来る先進機械も活用できるのでアイデアの幅も広がります。作った作品は持ち帰ってご家庭で楽しんでいただけます。（作品例：写真立て・お箸・椅子などを予定）

【中原工房のスタッフだから安心】 インストラクターは、ワークショップ運営経験が豊富な中原工房のスタッフです。お子さまが安全な環境で、安心して学べるような雰囲気づくりを進めてまいります。

【ワークショップ参加料と変わらない低価格】 1回の参加料は約1,500～2,000円。ワークショップ1回の参加料と大差ない低価格で木工技術が学べます。

技術講座「UDEMAE」が目指すこと

1. 道具の使い方や手入れを習得することで「ものを大切にする心」を養います。
2. 実技を通して「ものをつくる技術」を養います。
3. 工房というものづくりの現場で「集中力や創作意欲」を養います。
4. ものづくりを通じて「人と協力できる姿勢」を養います。
5. 作品をつくり上げることで、ものごとをやりとげる「自信」を養います。
6. 木育を通じて「地球環境への視点」を養います。

～川崎市Wood-Education推進事業～

川崎市では国産木材の利用促進の一環として、木に対する理解を深める「木育」事業や、木工技術を普及させるための技術講座など、国産木材利用に関する幅広い人材育成に取り組んでいます。この講座は川崎市Wood-Education推進事業の一環として行うものです。

～募集要項～

【対象・募集定員】 小学校3～6年(5名)
中学校1～3年(5名)

【会場】 中原工房：川崎市中原区下新城2丁目1-8

【開校日時】 第1期生：11月14日(火)スタート予定
毎週火曜 16:30-18:30(2月下旬終了、全16回予定)

【入会金】 4,000円(初回につき無料)

【月会費】 6,000円/月4回開催(テキスト・材料費込)

【応募締め切り】 11月8日(水)

※募集定員に達した時点で終了とさせていただきます。

【申込方法】 電話、メールでお問い合わせください

■技術講座「UDEMAE」保護者説明会・見学会について

日時：11月4日(土)10:00-16:00 ※説明会以外の日でも随時見学可能

会場：中原工房 STUDIO <http://nakahara-koubou.com/>



■お申し込み・お問い合わせは中原工房まで

tel: 044-755-4105 / mail: koubou@jecto.co.jp